

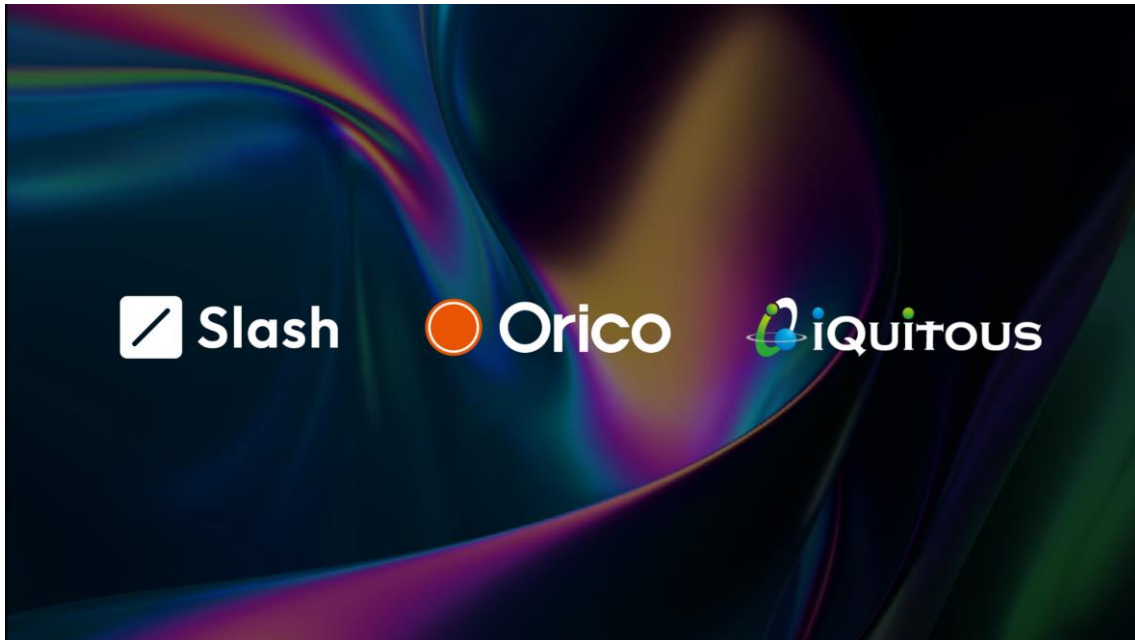
【日本初】USDC対応の国際ブランドカード

「Slash Card」発行に向けた提携合意のお知らせ

強固なAML対策を実施し、安全性と透明性を両立

2025年前半の発行を目標に準備を進行中

株式会社オリエントコーポレーション（東京都千代田区、代表取締役社長：飯盛 徹夫、以下「オリコ」）、株式会社アイキタス（東京都新宿区、代表取締役社長：神崎 誠一、以下「アイキタス」）、および SLASH VISION PTE. LTD.（Singapore、代表取締役社長：佐藤 伸介、以下「Slash」）の3社は、USDC（USD Coin）を担保とした日本初の BNPL（Buy Now Pay Later）サービス「Slash Card」の発行に向けて提携合意いたしましたことをごお知らせします。



背景

ブロックチェーン技術をベースとした暗号資産は Web3 において活用が急速に拡大しており、身近な存在となりつつあります。中でも価格の安定を目的として設計された暗号資産「ステーブルコイン」は、日本国内で資金決済法に基づく電子決済手段として位置づけられ、暗号資産の特性はそのままに Web3 の世界を含めたさまざまなシーンで利用用途が具現化しつつありま

す。一方で決済としての活用は、法定通貨への換金が煩雑であるため、スムーズに決済ができるサービスが求められていました。

サービス概要

本サービスでは、米国の法定通貨 USD に価値を連動させたステーブルコイン「USDC」を担保として活用し、安全性と利便性を兼ね備えた後払い型の決済手段を提供いたします。お客さまは自身が保有するアンホステッドウォレット（Metamask や Phantom など）を利用することで、オンラインショップや実店舗でのお買い物が可能になると同時に、暗号資産の世界と現実世界の境界をシームレスに越える新しい体験が可能となります。

安心・安全への取り組み

本カードは、国際的な AML（アンチ・マネー・ローンダリング）対策を強化し、日本の法規制への遵守と不正防止の両面から、お客さまに安全にご利用いただける環境を整備しております。これにより、暗号資産市場の成長や経済活動の健全な発展へ寄与してまいります。

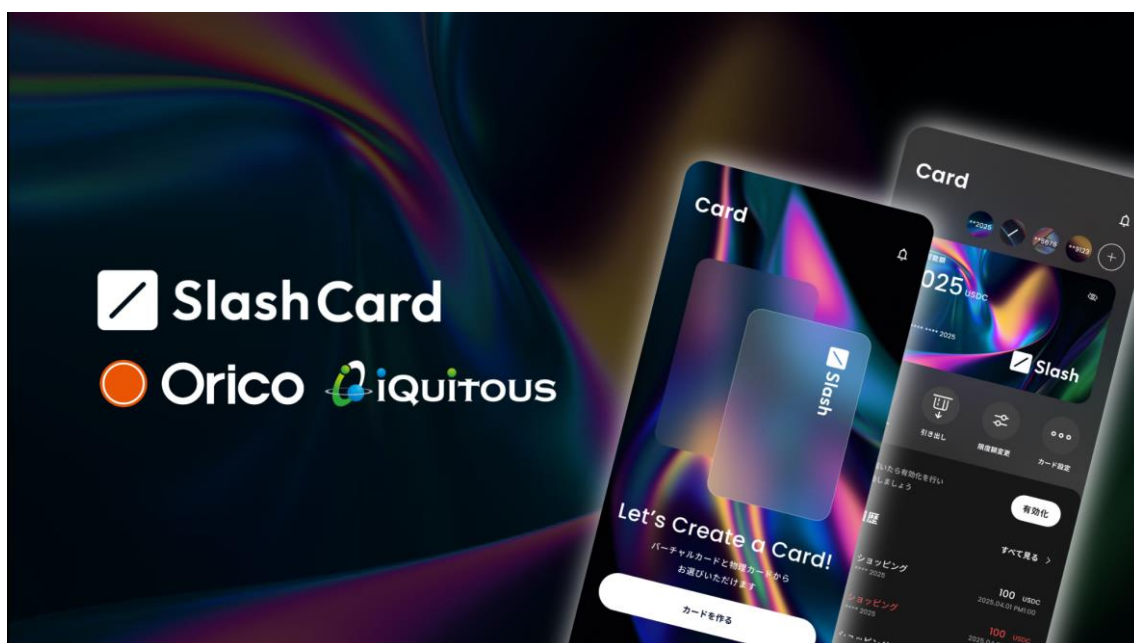
発行スケジュール

「Slash Card」の発行は、2025 年の前半（6 月末まで）を目標に準備を進めて おります。早期発行を期待される お客さまのご要望に応えられるよう鋭意取り組んでおりますが、状況により一部調整が必要となる場合がございます。進捗状況につきましては、随時お知らせいたしますので、最新情報をご確認ください。

3 社の役割

- **オリコ**：BIN スポンサーとして国際ブランドとの対応を担当
- **アイキタス**：カード発行者として顧客管理およびシステム運営を担当
- **Slash**：プログラムマネージャーおよび Slash ブランドの提供者として、「Slash Card」の開発・運営およびブランド提供を担当

今後の展望



今後、3社は「Slash Card」の発行を通じて、日常の買い物にステーブルコインを活用できる市場環境を整備し、日本の暗号資産市場のさらなる発展をめざしてまいります。

■株式会社オリエントコーポレーション 概要

会社名：株式会社オリエントコーポレーション (<https://www.orico.co.jp/>)

所在地：東京都千代田区麹町5丁目2番地1

代表者：代表取締役社長 飯盛 徹夫

創業：1954年12月27日

資本金：1,500億円（2024年6月30日現在）

従業員数：5,585名（2024年3月31日現在）

事業内容：カード・融資事業、個品割賦事業、銀行保証事業、決済・保証事業、海外事業

■株式会社アイキタス 概要

会社名：株式会社アイキタス (<https://iQUITOUS.com/>)

所在地：東京都新宿区西新宿2-6-1 新宿住友ビル15階

代表者：代表取締役社長 神崎 誠一

創業：2009年4月

事業内容：決済コンサルティング事業、クレジット決済代行事業、システム開発事業

■Slash VISION PTE. LTD.概要

会社名：Slash VISION PTE. LTD. (<https://slash.vision/>)

所在地：18 Robinson Road, #20-02 18 Robinson Singapore 048547

代表者：代表取締役社長 佐藤 伸介

創 業 : 2023 年 7 月 28 日

事業内容 : 暗号資産・ステーブルコインを用いた決済ソリューションの開発